

11月14日の例会より

## 『会員卓話』

### 《高萩 RC 必要会員数》 石 君平 会員



「ロータリークラブの会員増強」については、組織の活性化・組織の存続・活動資金の確保・地域への貢献度の拡大・会員の満足度高揚等々、会員だれもが言い、そのことに異論は無いでしょう。

本来組織とは、目的を達成するために同じ志を有する人が集まり、組織が出来上がり、動き出し、活動を活発化し目的を達成するものであります。

目的によっては、人数が多いほうがいいのか、または逆に少数のほうが良いケースもあるでしょう。目的を遂行するために、最適な人数または規模とか限度などは、おのずからこの程度だろうというのが見えてくるのではないのでしょうか。

それではロータリークラブの最適人数や必要人数はどうかと言われると答えに窮します。

人数の多いクラブも少ないクラブも、活動内容に関係なく、RIや地区の方針により「会員増強」に血眼になっています。なんとなく、会員数の多いクラブが求められているように感じます。

このことから、最適会員数などという考えはロータリークラブにはないのでしょうか。但し少人数クラブが存続のために会員増強に力を入れるのは当然です。

1905年シカゴで4人が集まり産声を上げたロータリークラブは、クラブ奉仕と職業奉仕をベースにし、会員や地域を拡大させながら、活動を多様化さ

せ、社会奉仕、国際奉仕へと活動を発展させてきました。

さらに、「奉仕の理想の追求」から、「世界でよいことをしよう」というロータリー財団の設立による寄付の重視やその後のボランティア活動により、ロータリーは奉仕活動が目的に変わってきました。ただ、ロータリー財団はロータリー活動を支援する手段であったものが、ロータリー財団が前面に出てきて、これにより資金的な基盤が確立し、発展途上国向けの人道奉仕が拡充したことは会員誰もが承知していることでしょう。

ロータリークラブの会員数について、個人的に何人が最適であるとか、最少人数は何人であるとかははっきりわかりませんが、今日は、会員増強の一環として、会員数をどう考えるかについて、高萩RCの活動面でなく、クラブ細則から会員数を考えてみたいと思いました。会員増強について参考になればと思いますが、あくまでも個人的偏見に基づくものであることを最初にお断りしておきます。

#### クラブ組織からの見方 活動ではなく (高萩RC細則の役員・理事・委員長等を 原則兼任しない場合の必要会員数)

- 1 役員 会長以下・・・ 6名
- 2 理事 (委員長兼任)・・・ 7名
- 3 委員長 15委員会 (内7委員会は理事が委員長)  
\*委員長 (理事委員長以外) 8名  
\*副委員長 (クラブ奉仕I・IIの副委員長は  
小委員会委員長) 13名

月 日	プログラム	担 当	11月14ページ日 出席報告		
			会員数	出席者	欠席者
11月21日	会員卓話	プログラム委員会			
11月25日	英語スピーチコンテスト	青少年奉仕委員会	29	13	13
11月28日	休会(11/25 振替)	_____	出席率: 50.00%		
12月5日	年次総会	会長	前々週訂正: 76.92%		

事務所: 〒318-0033 高萩市本町2-65  
常陽銀行高萩支店内 TEL/FAX: 0293-24-0505  
■URL <http://takahagirotaryclub.web.fc2.com/>  
■E-Mail: [takahagi-rotaryclub@h7.dion.ne.jp](mailto:takahagi-rotaryclub@h7.dion.ne.jp)

会 長: 福田 文乃  
幹 事: 大河原 浩  
例 会: 毎週水曜日 12:30~13:30  
公共イメージ委員: 田所和雄 石平光 上田良三 小森勇一  
大高司郎 石君平 花園文熙 棚谷 稔 鈴木直登

- 4 会計監査 (クラブ運営執行部門と兼務は不可) 2 名  
 5 地区委員 (注——実績から) ・2 名  
 6 (小計) (38 名)  
 (兼任する場合の必要会員数—但し二つの委員会の委員長兼任はない)  
 7 \* 直前会長は委員長兼任 (プログラム委員長) △1 名  
 \* 副会長は委員長兼任 (クラブ奉仕 I 委員長) △1 名  
 \* SAA は委員長・副委員長兼任・・・△1 名  
 \* 地区委員は委員長・副委員長兼任・・・△2 名  
 8 (小計) (33 名)  
 9 さらに副委員長を他委員会委員長、他委員会副委員長兼任にすれば・・・△13 名  
 10 (小計) (20 名)  
 11 極論として役員と理事と会計監査が OK とすれば細則から見て最小会員数は 15 名

追記：

①新クラブの創立時会員数は最低 20 名 (RI 細則第 2 条) が必要

MY Rotary 「ロータリー結成ガイド」で 20 名 (但し 25 名以上が望ましい) とされている。

<理事会は少なくとも、会長、直前会長、会長エレクト、幹事、会計で構成される——推奨 RC 細則 (2016 年) 第 2 条>

<標準 RC 定款 (2016 年) 第 13 条——委員会は、最小 5 委員会>

②最小限の会員数は 20 名 (用語便覧 2008) ——20 名未満の場合は、ガバナーはクラブの再建措置を確認し、RI 事務総長に報告するになっているので再建対策をすることになる。

《花園神社について》 花園 文熙 会員



1 創立時の時代背景

我が国は 1200 年前は律令政治を展開していたのですが、「陸奥」の東北地区は統治管理下になく、桓武、清和天皇 (平安時代) になって勅令で東北地区に征夷大将軍坂上田村麻呂を派遣し、併せて人心の安心安定を図るため天台宗円仁を向かわせた。途上坂上田村麻呂は花園山に戦勝祈願を行い、円仁は布教に努め、山岳信仰の聖地花園山に神仏習合の本地垂迹の山王大権現を創立しました。これが花園神社の前身です。大権現の維持管理は花園山金剛王院満願寺が別当となって明治維新まで維持管理して来ました。

2 名称の変遷

神仏分離令・廃仏毀釈

名称	山岳信仰	花園山山王大権 →	花園神社
別当	—	花園山金剛王院満願寺 →	社掌
サポーター	—	比叡山 → 延暦寺	醍醐寺 → →東叡山 寛永寺 →氏子
宗教		天台宗 →	真言宗 → 天台宗 → 神道

3 建造物、古文書経緯

創立 800 年 (貞観) 山王権現創立 (別当満願寺)  
 建物 棟札、満願寺代々雑記等により記載しましたが、1,500 年代室町、戦国時代以前は不明。  
 焼失 1500~1700 年 (天正・元禄) 三重塔・客殿・庫裏・護摩堂・楼門・拝殿・本殿  
 円仁自刻木像等  
 破壊 戊辰戦争関連で菊花四脚門、書院、客殿、本地堂、護摩堂、愛染明王堂、鐘楼、薬師堂、愛宕堂、  
 廃仏棄却、釈迦如来像 (寛永寺が高額で仏師櫻井右近により造り満願寺に贈られた)  
 文書明治 2 年歴代將軍朱印状等 42 通の文書提出返却なし

4 現在の花園神社の佇

配布資料参照ください。

特異点	内 容
石段	織田信長築造の安土城の石垣作成の穴太石積
楼門	現在も「山王権現」額を掲示している
拝殿・本殿	権現造りの原型を示す立派な神殿堂で、日光棟梁、飛騨高山の棟梁等が作成。
俳句額	拝殿右側、江戸中期の有名な俳人京都其梅・江戸大島蓼太選による献上句掲示
本殿欄間	独特の 3 猿、日光 3 猿完成後約 50 年後

5 その他説明

権現 : 仏が化身して神として現れる事  
 本地垂迹: 仏菩薩の本地に直接近付くことが出来ない衆生済度の為に仮に神になって身を表すこと。

花園山山王大納言:	本地	垂迹
	釈迦如来	大物主命
	薬師如来	大山咋命
	阿弥陀如来	大山祇

《福田 文乃会長挨拶》



皆様、こんばんは 私が会長に就任して初めての夜の移動例会です。今日は、会員の卓話です。

どうぞよろしくお願ひいたします。

今日会長挨拶は、私のプライベートのある一日を、お話ししたいと思います。

私は、つい先だって紅葉を見に、鬼怒川のライン下り、そして日光の東照宮に行ってきた。朝、六時に自宅を出て帰ってきたのは夜の八時頃でした。

鬼怒川は、関東平野東部を北から南へと流れ利根川に合流する一級河川で、全長176.7kmで、利根川の支流の中で最も長い川です。ライン下りで船に乗っている時間は30分つくばダイヤも筑波位でした。天気が良く川が穏やかで、すいすいと進んで、絶叫するような所は無かったのが残念でした。でも、紅葉が見頃で素晴らしい景色を堪能してきました。

次に向かったのは、東照宮でしたがいろは坂に向かう車で大渋滞、歩いて20分位の所で車が止まってしまいました。約1時間半位、先にお昼ご飯になり、ゆばづくし、とてもヘルシーな食事でした。食事後、東照宮に向かいましたが、人、人、人でつい最近の渋谷ハロウィンのようでした。

半数が、台湾、中国又は、その他の海外の方々多く見られました。

まずは、石鳥居、筑前藩主、黒田長政が奉納、黒田官兵衛の息子さんです。表門をくぐり左に五重塔小浜藩主の酒井忠勝が寄贈、軒下に12支の干支が彫られてあります。正面の彫刻は、徳川三代の干支があります。左から、家康の寅、秀忠の卯、家光の辰があります。五重塔の造りですがスカイツリーにも用いています。耐震です。昔の職人さんの匠の技は素晴らしいです。因みに、表門には、左右に仁王様、猿、麒麟、象、虎など82の彫刻が彫られています。次に神厩舎、東照宮で唯一の素木造りです。漆が塗られていません。神馬をつなぐ馬小屋です。長押を飾る彫刻が有名な三猿があります。猿の一生を八面の彫刻で表しています。青銅鳥居の手前の真ん中がパワースポットになっています。その左にお水舎がありましたが、人でいっぱいでしたのでスルーしました。陽明門別名日暮の門と言われています。柱は12本、グリ紋が彫られています。1本だけ逆さまです。完成を好まないそうです。完成は、終わりを告げることになるらしいから、わざと逆さまにして未完成としているそうです。回廊に延びる天、地、水に因んで植物50種類、約4000体、鳥、5種類約1000体、縁起の良い物が多く見られます。よくこんなに沢山彫ったと感心します。そのまま人波に押され眠り猫の前に、正面からは眠っているように見えるのですが

叶杉、樹齢約600年、東照宮の御神木の一つです。根元にある祠までいきたいと思います。

## 《大河原 浩 幹事報告》

- ①12月19日開催の奉仕プロジェクト・ロータリー財団合同セミナーの案内  
11月26日締切、財団委員会委員長と地区補助金プロジェクトの申請委員会の代表が出席。  
場所：(筑西)ダイヤモンドホール
- ②12月22日開催の、米山クラブカウンセラー・米山学友会・奨学生会との交流会の案内  
11月30日締切 場所：スカイホール
- ③米山功労クラブ 感謝状届く  
ロータリー財団・社会奉仕委員会合同セミナー  
12月9日開催 11月20日締切
- ④ロータリー財団寄付明細届く
- ⑤第1分区親睦ゴルフ 組合せ 届く
- ⑥国体協賛ファイル 請求書 届く

## 【メイクアップ】

11/11 柔道大会  
石川武信、沼田操、小森勇一、大高司郎、石君平、福田文乃、鈴木直登、今川隆

11/12 RI第2820地区  
次年度総括委員長打合せ会 大高司郎

11/13 北茨城RC例会 財団卓話者  
鈴木直登

## 【ニコニコ BOX】

石平光さん：急に寒くなりました。  
皆様風邪を引かぬようご自愛ください。江尻寛さん

花園文熙さん：卓話をする事になりましたが内容散漫お許し下さい。

沼田操さん：花園さん・君平さん卓話楽しみです。

棚谷稔さん：花園さん、石さん、卓話よろしくお願ひします。石川武信さん

小森勇一さん：。花園さん、石さん、本日は会員卓話よろしくおねがひします。

石君平さん：卓話担当します。よろしくお願ひします。

大河原浩さん：花園さん、石君平さん、本日は  
よろしくお祈いします。

大高司郎さん：花園さん、石さん、今夜はお二人  
の為に例会出席しました。卓話楽しみです。

福田文乃さん：今日は、会員卓話です。よろしく  
お祈いします。

鈴木直登さん：昨日の北茨城RCの例会で仰せつ  
かった任務終了した。とても勉強になった。

鈴木啓志さん：花園さん石君平さん、卓話楽しみ  
にしてお祈いしました。

本日計 13,000円

累計 351,500円

【ロータリー財団】

本日計 15,560円

累計 514,320円

【ポリオプラス】

本日計 2,240円

累計 33,100円

【米山記念奨学会】

本日計 2,000円

累計 212,000円